

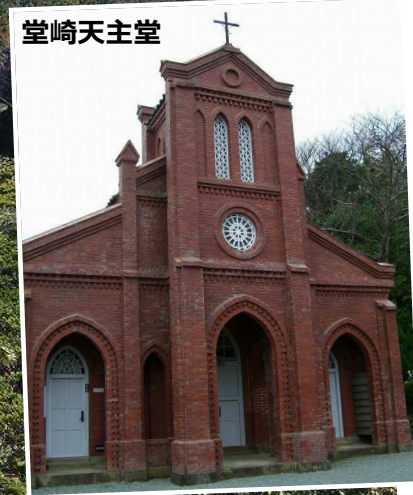
世界遺産候補の教会群と  
島の特異な自然景観をめぐる

# 五島列島

～中通島・福江島・久賀島・奈留島～

2018年 3月19日(月)～23日(金)5日間

旅行代金 **188,000 円** 新千歳発着 **150,000 円** 福岡集合/長崎解散



福江島の東南端に広がる鬼岳火山群。なだらかな草原の丘陵地で手軽な散策が楽しめます

旅行企画・実施

株式会社ノマド

**NOMAD**

HP <http://www.hokkaido-nomad.co.jp>

e-mail [tour@hokkaido-nomad.co.jp](mailto:tour@hokkaido-nomad.co.jp)

日程表(暫定)

日	地名	行程	食事
3/19 (月)	新千歳空港 (羽田空港) 福岡空港 博多港	新千歳または各地(午後～夕刻) → (羽田乗換または直行便) → 福岡(夜)着後、博多港へ移動。博多港よりフェリーにて五島列島へ(所要約6時間)。博多港(23:45発予定) 船 ※新千歳発着以外の方は福岡空港または博多港にて添乗員と合流していただきます 【船中泊】	— — —
3/20 (火)	中通島・青方港 番頭ヶ島教会 曲崎海岸 中通島・奈良尾港 福江島・福江港	船 五島列島・中通島の青方港に到着(5:40着予定)着後、各自朝食をとり、専用車にて中通島の観光へ。まず番岳(443m/上五島最高峰)を軽ハイキング。その後、赤岳断崖、青砂ヶ浦教会(重文)、頭ヶ島教会(重文)、若松大橋、曲崎海岸(ハマジンチョウの群落)、米山展望台などをめぐります。昼食は、五島名物・五島うどんの老舗店へご案内します。夕刻、奈良尾港からジェットfoilで福江島・福江港へ。奈良尾港 船 福江港着後、福江港(五島市)近くのホテルへ。 【福江島/ホテルまたは旅館泊】	— 昼 夕
3/21 (水)	福江港 七ツ岳～父ヶ岳 荒川温泉 井持浦教会 大瀬崎 福江港	朝食後、8:00頃出発で登山口へ。五島列島第2峰の七ツ岳(432m)に登り、最高峰の父ヶ岳(461m)まで縦走します(歩程:約5時間)。下山後、日本最西端に湧く荒川温泉で入浴と休憩。その後、日本初のルルドの洞窟が造られた井持浦教会を見学し、日本で最後に沈む夕日の名所として知られる大瀬崎へ。希望者は、時間があれば突端にある灯台まで散策が楽しめます(片道30～40分)。夕景を觀賞後、宿に戻って夕食となります。 【福江島/ホテルまたは旅館泊】	朝 — 夕
3/22 (木)	福江港 久賀島・田ノ浦港 浜脇教会堂 旧五輪教会堂 奈留島・奈留港 江上天主堂 奈留港 福江港	朝食後、福江港へ。福江港 船 久賀島・田ノ浦港(所要約20分)国重の要文化的景観に指定されている久賀島の観光。ステンドグラスが美しい浜脇教会堂、「五島崩れ」の哀史が残る牢屋の窄(さこ)殉教記念教会堂、世界遺産候補教会群の一つ旧五輪教会堂などをめぐります。海上タクシーにて奈留島・奈留港へ。久賀島 船 奈留島着後、昼食。奈留島で捕れた新鮮な海の幸をご賞味いただきます。その後、世界遺産候補教会群の一つで国重要文化財の江上天主堂を見学。夕刻、船で福江島へ。奈留港 船 福江港 ※島内の移動は専用車利用の予定です 【福江島/ホテルまたは旅館泊】	朝 昼 夕
3/23 (金)	堂崎天主堂 鬼燈瀬海岸 福江港 長崎港 長崎空港 新千歳空港	朝食後、堂崎天主堂へ。明治6年の禁教令解禁後、五島列島に初めて建てられた天主堂で、内部は資料館として公開されています。その後、鬼岳(315m)へ。駐車場から山頂まで軽ハイキング(往復約40分)。燈瀬(あぶんせ)ビジターセンターを見学し、鬼岳の噴火によって流れた溶岩が海岸線に固まった燈瀬海岸遊歩道を散策(約40分)。午後、ジェットfoilにて長崎港へ。福江港 船 長崎港(所要約1時間30分)着後、長崎空港へ移動。長崎(夕刻) → (羽田乗換または直行便) → 新千歳または各地(夜)	朝 — —

※現地の諸事情により、行程が一部変更または入れ替えとなる場合があります。

※教会はミサ(礼拝)などにより聖堂内を見学できない場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

※3日目の登山は、ご参加者の体力や当日の天候などにより七ツ岳のみの周回コースに変更する場合があります。また、登山をされない方は、五島市内フリー観光への変更も可能です。その場合に生じる交通費、拝観料・入場料などは各自払いとなりますので、あらかじめご了承下さい(五島市中心部には福江城、五島邸、武家屋敷などの観光地があります)。

※登山の歩程は休憩などを除いた実質歩行時間の目安です。当日の天候や登山道状況によって変動します。

※3日目の昼食はお弁当やパンなど、行動中に食べられるものを各自でご用意下さい。現地にて購入可能です。

**五島列島** 長崎港から西方約100kmの東シナ海上に位置し、中通島、若松島、奈留島、久賀島、福江島を始め、大小140余りの島からなる九州最西端の列島。独特の火山景観や温泉、複雑なリアス式海岸にそそり立つ山々など、変化に富んだ自然景観が見られ、ほぼ全域が西海国立公園に指定されています。また古代は遣唐使の最後の船出の地として、中世は倭寇襲来の地として、江戸時代はカトリック信者の入植により隠れキリシタンの集落が点在するなど、歴史的にも重要な位置にありました。現在も島々に残る教会は「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」として世界遺産登録候補にあげられています。四方を海に囲まれているため、海産物が美味しいのはもちろんですが、東の伊豆大島、西の五島と言われる椿の名所で、椿油を使った「五島うどん」はぜひ食べてみたい一品。日本の西(さい)果ての島の歴史と文化と自然をじっくり満喫する5日間です。

## ポイント

- 1 隠れキリシタンの歴史が残る中通島(上五島)、五島の歴史と文化の中心・福江島(上五島)、重要文化的景観指定の久賀島、なかなか足を運べない奈留島の4島をめぐる!
- 2 アクセス不便な久賀島の旧五輪教会堂、奈留島の江上天主堂を始め、重要文化財の青砂ヶ浦教会、頭ヶ島教会など隠れキリシタンの哀史を秘めた世界遺産候補の教会群を訪問!
- 3 五島列島の最高峰父ヶ岳と特異な山容の第2峰七ツ岳を縦走。登山をしない方はフリー観光への変更も可能です
- 4 日本で最後に夕日が沈む大瀬崎や、五島の象徴・鬼岳の散策も!



この時期、中通島の曲崎海岸で可憐な桃色の花の群落を見せるハマジンチョウ

## 中通島



江戸時代、物見の番所が置かれた番岳(443m)。軽ハイクで登れる頂上からは360度の大海原、島々を見渡します。五島ツアーの第一歩はここからです



かつての火山噴出口が海蝕によって海岸線に露出した赤タキ断崖。自然の造形美に圧倒されます

中通島と若松島を結ぶ若松大橋。橋のたもとには遊歩道があり、海岸線を散策できます



## 福江島



五島第2の標高を持つ七ツ岳。鋸歯のように幾つもピークを連ね、低山ながら歩き応えがあります



鬼岳火山群の溶岩が海に流れて固まった銚瀬海岸。1時間ほどの海岸遊歩道があります



海蝕崖が20km近くも続く五島随一の景勝地・大瀬崎。夕日の名所で、映画「悪人」のロケ地として一躍有名に。灯台まで往復約1時間の散策コースがあります



福江島のシンボル鬼岳。なだらかな台地上の山で手軽に登頂できます。頂上からは東シナ海、五島灘が目前に広がり圧巻

■旅行期間：2018年3月19日(月)～3月23日(金) 5日間

■旅行代金：188,000円 新千歳発着 150,000円 福岡集合/長崎解散

※その他の発着についてはお問い合わせ下さい。

■一人部屋追加代金：設定はありません (詳しくはお問い合わせ下さい)

■最少催行人数：6名 ■食事：朝3回・昼2回・夕3回

■利用予定航空会社：日本航空、全日空、エアドゥ、スカイマークなど

■利用予定ホテル：福江島(五島市)／五島第一ホテル、富久屋旅館、または同等クラス

■添乗員(ツアーリーダー)：新千歳空港より全行程同行します。新千歳港以外からご参加の場合は、福岡空港または博多港にて集合、長崎空港にて解散となります。ご希望の発着地から現地(福岡/長崎)までの交通費は各自となりますが、弊社にて航空機の手配も可能です。実費(発券手数料込み)にて承りますので、ご希望の方はお申し付けください。

■旅行中の予期せぬ怪我や事故などに備えるため、国内旅行保険への契約をおすすめしております。弊社では、AIG 保険会社を取り扱っています。

## 訪れる予定の教会 (一部)



- ①青砂ヶ浦教会(国重要文化財)
- ②旧五輪教会堂
- ③江上天主堂
- ④⑤頭ヶ島教会(国重要文化財)。内部の柱には五島のシンボル、椿がモチーフに使われています



### <旅行条件抜粋> 旅行条件書は当パンフレットの記載内容が兼ねます

■募集型企画旅行契約 この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期 旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込金または旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

#### ■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上.....100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満.....50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満.....30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料 旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは下記の金額を取消料として申し受けます(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27～5/6、7/20～8/31、12/20～1/7に開始する旅行	左記以外の旅行開始日
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の50%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い 旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前(お申し込み開帳の場合は当社が指定する期日までに)お支払いください。

■旅行代金に含まれるもの 旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの)に限ります。以下同様とします。)を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの 前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付その他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港運賃・適用規則中の空港税、空港使用料等

■特別補償 当社は、当社又は当社が手配を代行者させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激且つ偶発的な外來の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日 この旅行条件は、2017年9月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2017年9月1日現在の有効なものと公示されている運賃・規則、又は2017年9月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて 当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただき、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社及び当社からの提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見や感想の提供のお願い[3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他 旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、子ども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上～12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離席等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離団証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)」または、外務省海外安全情報センター(TEL:03-5301-8162/受付時間:外務省開庁時を除く0900～17:00)などでご確認ください。

渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ(<http://www.forth.go.jp>)」でご確認ください。

## ■旅行企画・実施 株式会社ノマド

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一閑ビル2階・5階



観光庁長官登録旅行業第1668号  
総合旅行業務取扱管理者 早坂 悟

## ■お申し込み・お問い合わせ/ノマド・ツアーデスク

TEL : 011-251-1900 FAX : 011-261-2019

e-mail: [tour@hokkaido-nomad.co.jp](mailto:tour@hokkaido-nomad.co.jp)

HP <http://www.hokkaido-nomad.co.jp>

